

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第1区分
 【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2002-75287(P2002-75287A)

【公開日】平成14年3月15日(2002.3.15)

【出願番号】特願2001-265545(P2001-265545)

【国際特許分類第7版】

H 0 1 J 61/88

H 0 1 J 61/20

【F I】

H 0 1 J 61/88 C

H 0 1 J 61/20 D

H 0 1 J 61/20 V

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部に一对の電極が設けられており、点灯動作電力をWL(W)、かつ前記電極間距離をL(mm)とした場合、 $WL/L = 8/8$ の関係を満足する発光管内に、始動用希ガスとともに点灯動作中に遊離ハロゲンCl, Br, Iとなる封入物および、前記発光管の単位体積当たり $100\text{mg}/\text{cm}^3 \sim 350\text{mg}/\text{cm}^3$ の水銀が封入されており、前記遊離ハロゲンCl, Br, Iが前記発光管内に $10^{-7} \sim 10^{-5}\text{mol}/\text{cm}^3$ の範囲で存在し、前記発光管の内径を(mm)とした場合、 $1.2 / (WL \times 10^{-2} + 3.2) = 1.6$ の関係を満足することを特徴とする高圧水銀放電ランプ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

本発明の高圧水銀放電ランプは、内部に一对の電極が設けられており、点灯動作電力をWL(W)、かつ前記電極間距離をL(mm)とした場合、 $WL/L = 8/8$ の関係を満足する発光管内に、始動用希ガスとともに点灯動作中に遊離ハロゲンCl, Br, Iとなる封入物および、前記発光管の単位体積当たり $100\text{mg}/\text{cm}^3 \sim 350\text{mg}/\text{cm}^3$ の水銀が封入されており、前記遊離ハロゲンCl, Br, Iが前記発光管内に $10^{-7} \sim 10^{-5}\text{mol}/\text{cm}^3$ の範囲で存在し、前記発光管の内径を(mm)とした場合、 $1.2 / (WL \times 10^{-2} + 3.2) = 1.6$ の関係を満足する構成を有する。